

豊郷町隣保館だより

2021年3月26日発行 豊郷町隣保館 ☎0749-35-0611 No.204



「聴く、ということとは
その人を大切にすること」
～ 青年層のための人権まなび塾
交流学習会を開催しました ～

3月10日(水)午後6時30分から、(公財) 滋賀県人権センターの曾我佳広さんをゲストに今年度最後の「人権まなび塾」を開催しました。

交流学習会には、豊郷町隣保館を拠点に活動している若い世代のみなさんとその保護者、そして隣保館職員、計16名が参加しました。

曾我佳広さんとは、滋賀県高校生等交流集会や青年集会を通してつながりがあり、今回の交流学習会を楽しみにしているメンバーも多くありました。

「伝えたいこと」として曾我さんは、「聴くことは人権の視点ですごく大事なこと。その人の想いに寄り添うということは、心を向けて聴くという関係性から始まります。」と話してくださいました。

その他にも、これまで、当たり前だとされていたなかに、偏見につながることもある。人権を学ぶということとは、そこにある間違いに気づくこと、など分かりやすく心に届くお話をしていただきました。

今、コロナ禍の中で、人と人との物理的な距離をあける、人の集まりや時間を制限するなど、感染防止のためのいろいろな工夫がなされています。

「人が集まってなんぼの場所」という、人と人とのつながりを大切にできた隣保館にとって、多くの人が集まる場所を提供できないことは寂しいことではあります。今回の交流学習会のように、心と心の距離を近く感じられるような場をつくっていきたいと思っています。